

ヒューマジックポップグレード 合格者インタビュー

元々幼稚園の教諭でもあり、子どもたちと一緒に表現したり、なりきって遊ぶのが好き！という衣幡あゆみさん。衣幡さんが勤務されているキッズナーサリーきずな保育園石神井台では、2023年8月頃よりヒューマジックぽっぷを導入頂き、今回第1回の実施となるヒューマジックぽっぷ講師認定制度にエントリーいただき、見事合格されました。そんな衣幡さんに、応募動機やヒューマジックぽっぷの活用方法、これから資格を取得しようとしている方々のメッセージを弊社代表鈴木と対談という形でお話を伺いました。



キッズナーサリー
きずな保育園石神井台
衣幡あゆみさん



鈴木さん

今日は第1回ヒューマジックぽっぷ認定制度に3級に合格された衣幡先生にお話しをお伺いします。よろしくお願いたします。まずはじめに、今回の認定制度に応募されたきっかけを教えてください。

施設長や周りの先生方から推薦されたのがきっかけですが、保育士の技量をなかなか具体的に表しづらいのを、数字で3級と表せる事ができるので良いなと考え応募しました。



衣幡さん



鈴木さん

推薦されるということは、やはり他の先生たちも能力が高いと思われてたのではないのでしょうか。実際に課題レッスンの様子を私も拝見しましたが、流れや声掛けもスムーズで完璧だったので、ヒューマジックの講師かと思いました(笑)今回実技課題と作文課題がありました。実際に選考試験にチャレンジしてみた率直な感想はいかがですか？

実技は好きなようにやらせて頂いたのですが、作文が苦手で、(苦笑)



衣幡さん



鈴木さん

採点させて頂いた感想として、子どもたちのことをきちっと見てらして、ご自身の意思や思いを非常に感じる事ができましたよ。実技は一発撮りですか！??

はい！でも2~3回練習させてもらいました。

やればやるほど、子どもたちから毎回違う言葉や、イメージ・表現が出てくるのをすぐに返さないといけないのが、難しいと思いました。そこをどう広げていくのか？は、我々次第だと思いました。



衣幡さん



鈴木さん

そうですね。子どもたちの反応はその都度変わりますから、先生の対応力が求められますよね。今回合格通知を受けた際の気持ちは、いかがでしたか？

嬉しかったです！！！！
通知が来るまではドキドキしました。



衣幡さん



鈴木さん

審査員の全員が高評価をしていましたよ。
導入頂いて1年経つと思いますが、今はどのくらいのペースでやってらっしゃいますか？

午睡あけの15分を毎日やってます。上のクラスは1日おきに実施してますね。



衣幡さん



鈴木さん

習慣化してくださっているんですね。子どもたちに変化はありましたか？

初めは先生の真似っこをするという感じでしたが、少しずつやり続ける事で子どもたちが自ら解放して表現が広がったように感じます。私自身がピアノ得意ではないので、同じ曲を早く弾いたり遅く弾いたり、短調長調で弾いたりといった聴き比べが、保育の現場ではなかなか出来ないでヒューマジックぽっぷを取り入れないと子どもたちに生まれなかった感性じゃないかと思いました。



衣幡さん



鈴木さん

ヒューマジックのキャッチコピーが「耳から育てる子どもの未来」なんですよね。私たちが目指しているものをしっかり実現してくださっているのが嬉しいです。今回は3級でしたが、2級1級と用意をしています。チャレンジしていきたいですか？

せっかくなので目指していきたいです！！



衣幡さん



鈴木さん

素晴らしいです！衣幡先生には是非ヒューマジックぽっぷのグランドマスターとして、活躍の場を広げていただきたいです！ぜひこれから資格を取得しようと考えている方々へのメッセージをお願いします。

恥ずかしさとかを捨てて、子どもと一緒に楽しむことを大事にやって頂きたいです！



衣幡さん



鈴木さん

ヒューマジックぽっぷを実施する先生は、俳優だと思っています。そのくらい世界に入り込まないと、子どもたちを巻き込めないですね。恥ずかしさというか、殻を破るにはどうすれば良いですかね？

元々羞恥心がないのかもしれないです(笑) 思いっきりやると子どもたちの反応は絶対変わってくるので、少しだけいつもより声を出してみる、少しだけ身振りを大きくしてみる。といったように、少しずつ積み重ねて続けていけば変わるのかもしれないですね。



衣幡さん